

認定こども園 妹背牛保育所 情操教育の充実

認定こども園妹背牛保育所は、園外保育や芸術鑑賞など、園児たちの豊かな人間性を育む情操教育に取り組んでいます。5月下旬から6月上旬にかけて行われた活動の一端をご紹介します。



5月23日 妹背牛牧場を見学し、牛にえさをあげたり、頭をなでたりして、牛とふれ合いました。



5月28日 妹背牛駐在所を訪問し、正しい交通ルールを学びました。



5月29日 劇団「すぎのこ」の人形劇を鑑賞し、豊かな感性を育みました。



6月2日 「ファーマーズ・クラブ雪月花」の協力を得て、野菜を植える農業体験を行いました。

小・中学校で人権の花運動 豊かな心を育む



←人権擁護委員（右）
に手伝ってもらいながら、花を植える小学生

↓人権の花運動に
参加した中学校の
生徒会役員ら



花の植栽を通じて思いやりの心を育む「人権の花運動」が、8年ぶりに妹背牛町内の小・中学校で行われました。各校には花苗やプランターなどが贈られ、児童・生徒たちは一生懸命に花苗を植えました。

小学校では5月22日、人権擁護委員が「人権はみんなが幸せに生きるための当然の権利です」となると説明。この後、3、4年生の27人が協力して色鮮やかな花をプランターに植えました。

中学校では6月4日に行われ、生徒会の役員5人が花を植栽。作業を終えた生徒会長の大和田晃太さんは「お花を育てるように人との付き合い方も大切にしていきたいです」と話しました。

児童・生徒は、プランターの設置後も花の世話を続けています。